



生瀬

校訓：正義 博愛 勤勉

令和6年3月15日 第12号

大子町立生瀬中学校

文責：校長 山本 一典

大子町内大野2963番地1 TEL.76-0006

HP <http://www.daigo.ed.jp/namase-cyu/>

第77回卒業式～感動と笑顔と～

3月11日(月) 暖かな日差しが降り注ぐ中、第77回卒業式を挙行了しました。卒業生の凛とした態度、在校生の真剣な取組、保護者や来賓の皆様の温かい眼差しに包まれて、すばらしい卒業式となりました。話を聞く姿勢やしっかりと返事をする姿など、「当たり前」のことが「当たり前」にできる卒業生の行動は大変立派でした。卒業生の立派な行動が、後輩のよい手本となりました。卒業式の第2部では、卒業生一人一人から親への感謝の気持ちを伝えました。「ありがとう」と伝える言葉ひとつひとつに中学校3年間の成長を感じました。今後もその優しさと思いやりをもって豊かな人生を切り開いてほしいと思います。卒業生の皆さんの益々のご活躍を在校生、職員一同心より期待しています。



生瀬富士俳句会 3月優秀賞の紹介

【校長賞】 「春の香も 消したる未知の 人の香よ」

3年 安藤 龍我さん

講評：4月から新しい世界に入っていく、喜びと不安が読み手に伝わる句となりました。やがて、「未知」も「当たり前」に変わることでしょう。楽しい高校生活が待っていますよ。

【国語主任賞】 「麗かな 空の青と さくら色」

2年 小林 蒼依さん

講評：晴れ晴れとして明るい春の日に、青空と桜の薄紅色のコントラストが美しい句となりました。

「別れ告げ 桜吹雪が 空へ舞う」

2年 高橋 美帆さん

講評：慣れ親しんだ場所に別れを告げ、桜吹雪は新しいステージに向かう人を勇気づけるかのようです。